

豊かな自然が残る国立公園がハイキングの舞台

アペルタスマン国立公園

美しい海岸沿い、砂浜、沖合に浮かぶ島々、原始の森など多様な風景を楽しむことができます。ハイキングのほかにもカヤックやボートなど海のアクティビティも盛んです。



エグモント国立公園

“ニュージーランド富士”とも呼ばれるタラナキ山(Mt.エグモント、2,518m)を擁する国立公園です。その名のとおり富士山に似た左右対称の美しい山容は見るものを魅了します。



トンガリロ国立公園

北島最高峰ルアペフ山(2,797m)など、現在も活動を続ける3つの火山があります。溶岩台地や温泉など火山地帯特有の山岳・自然景観が魅力で、世界でも4番目に古い国立公園です。



NZの国立公園

NZ国内にある14の国立公園のうち、世界で4番目に国立公園に制定されユネスコの複合遺産でもある北島のトンガリロ国立公園の他、下段で紹介する南島の4つの国立公園は「テ・ワヒポウナム」として自然遺産に指定されています。テ・ワヒポウナムとは、先住民マオリ族の言葉で「グリーンストーン(翡翠)のある場所」という意味で、貴重な宝物のある場所を守る、という願いが込められています。

ウエストランド国立公園

年間降水量が多いため、標高が低いところに発達した氷河で有名な国立公園です。フォックスグレーシャーやフランツジョセフを起点に氷河上を歩くことも可能です。



フィヨルドランド国立公園

南島南西部に位置する国内最大の国立公園。未踏地域が多く、手付かずの自然が保護されています。キウイなど希少な鳥も生息し、シダとコケに覆われた原生林が緑一色の世界をつくり出します。



マウント・アスパイアリング国立公園

広大な原生林やU字谷の平原、山上湖、そして秀峰Mtアスパイアリング(3,030m)などの高峰群が集中する国立公園です。氷河を間近にのぞむロブ・ロイ氷河を展望するハイキングコースが人気です。



アオラキ／マウントクック国立公園

NZ最高峰Mtクック(3,724m)をはじめ、標高3,000m以上の高峰19座を擁し、面積の40%を氷河が占めています。シーズン中は大勢のハイカーで賑わい、数多くのトレイルが整備されている人気の国立公園です。

